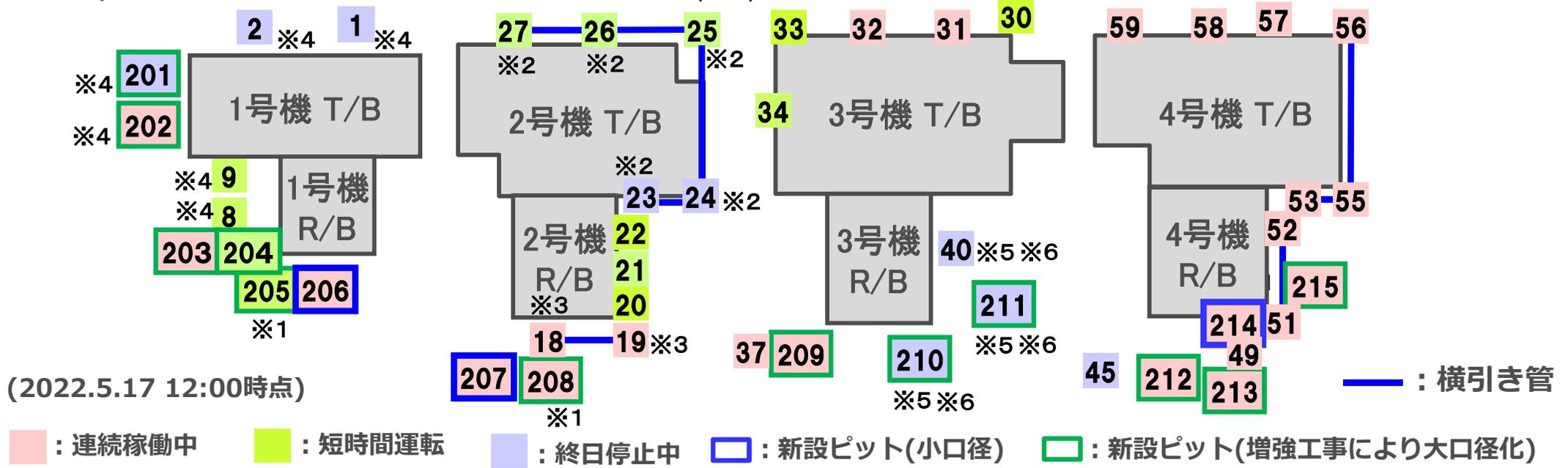

サブドレン稼働状況について

2022年5月27日
東京電力ホールディングス株式会社

サブドレン稼働概要

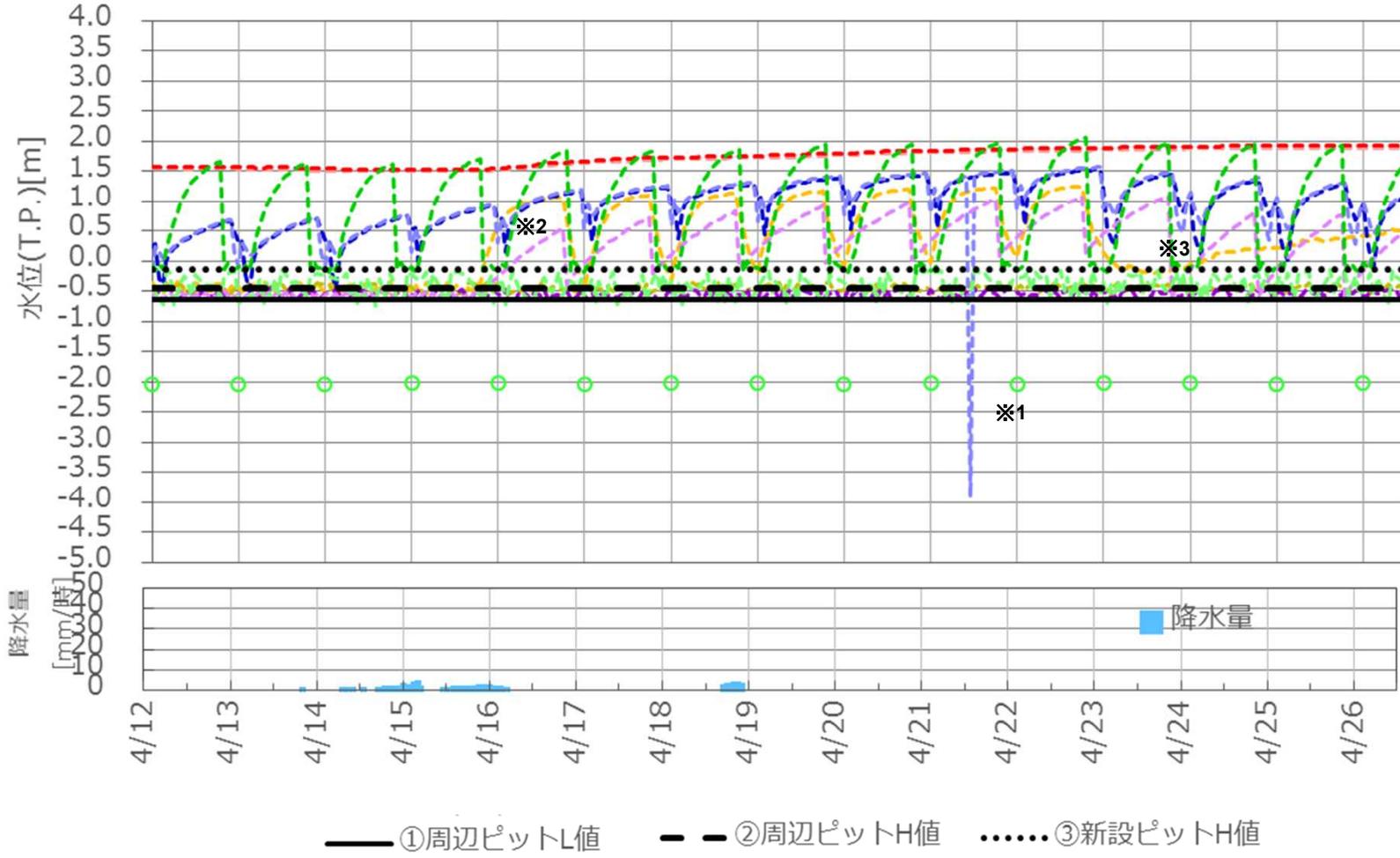
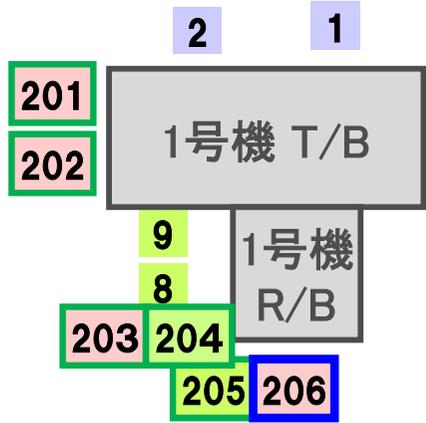
対象ピット	期間	設定値(m)		
		L値	H値(大口徑)	H値(小口径)
周辺ピット	2020/2/7~	T.P.-0.15	T.P.0.05	T.P.0.350
	2020/2/18~	T.P.-0.35	T.P.-0.15	T.P.0.150
	2020/11/12~	T.P.-0.45	T.P.-0.25	T.P.0.050
	2020/11/24~	T.P.-0.55	T.P.-0.35	T.P.-0.050
	2021/5/13~	T.P.-0.65	T.P.-0.45	T.P.-0.150
No.205,No.208	2021/5/13~ ※1	T.P.-0.20	T.P.0.00	-
No.23~No.27	2020/2/18~ ※2	T.P.-0.35	T.P.-0.15	-
No.18~No.19	2020/8/7~ ※3	No.18	T.P.0.50	T.P.0.70
		No.19	T.P.0.70	T.P.0.90
No.1,2,8,9,201,202	2020/11/24~ ※4	T.P.-0.55	T.P.-0.35	-
No.40,210,211 ※5 ※6	2021/9/13~	No.40	T.P.1.50	T.P.1.70
		No.210,211	T.P.2.00	T.P.2.20
	2021/9/21~	No.40	T.P.1.00	T.P.1.20
		No.210,211	T.P.1.50	T.P.1.70
	2022/3/10~	No.210,211	T.P.1.40	T.P.1.60

- ※1 トリチウム濃度の高い地下水の汲上を抑制するために、No.206,207ピットより水位設定値を高く設定している。
- ※2 No.23~27については、2020/2/18~の設定値に据え置き。理由は、ポンプ停止時の水位上昇が遅いため、大雨の際の建屋水位上昇に備えて設定値を下げないこととした。
- ※3 No.18, 19については、溢水防止を目的とした連続運転を続けられるようにするため、水位設定値を高くしてトリチウム濃度を抑制している。
- ※4 No.1,2,8,9,201,202については、2020/11/24~の設定値に据え置き。理由は、※2と同様。
- ※5 No.40はピット内への油の引込みを防止するため水位を高くし、No.210, 211は古い連結管を通してNo.40からの油の引込みを防ぐため、より高く設定している。
- ※6 4/21に確認された3号機起動変圧器からの油漏れ事象により、No.40,210,211ピットを停止中。



至近の水位変動(1号機)

	運転状況	備考		運転状況	
----- 1	停止		----- 203(N3)	連続運転	
----- 2	停止		----- 204(N4)	連続運転 → 短時間運転	※2
----- 8	短時間運転		----- 205(N5)	短時間運転	
----- 9	短時間運転	※1	----- 206(N6)	連続運転	
----- 201(N1)	連続運転	※3	○ #1 R/B		
----- 202(N2)	連続運転				



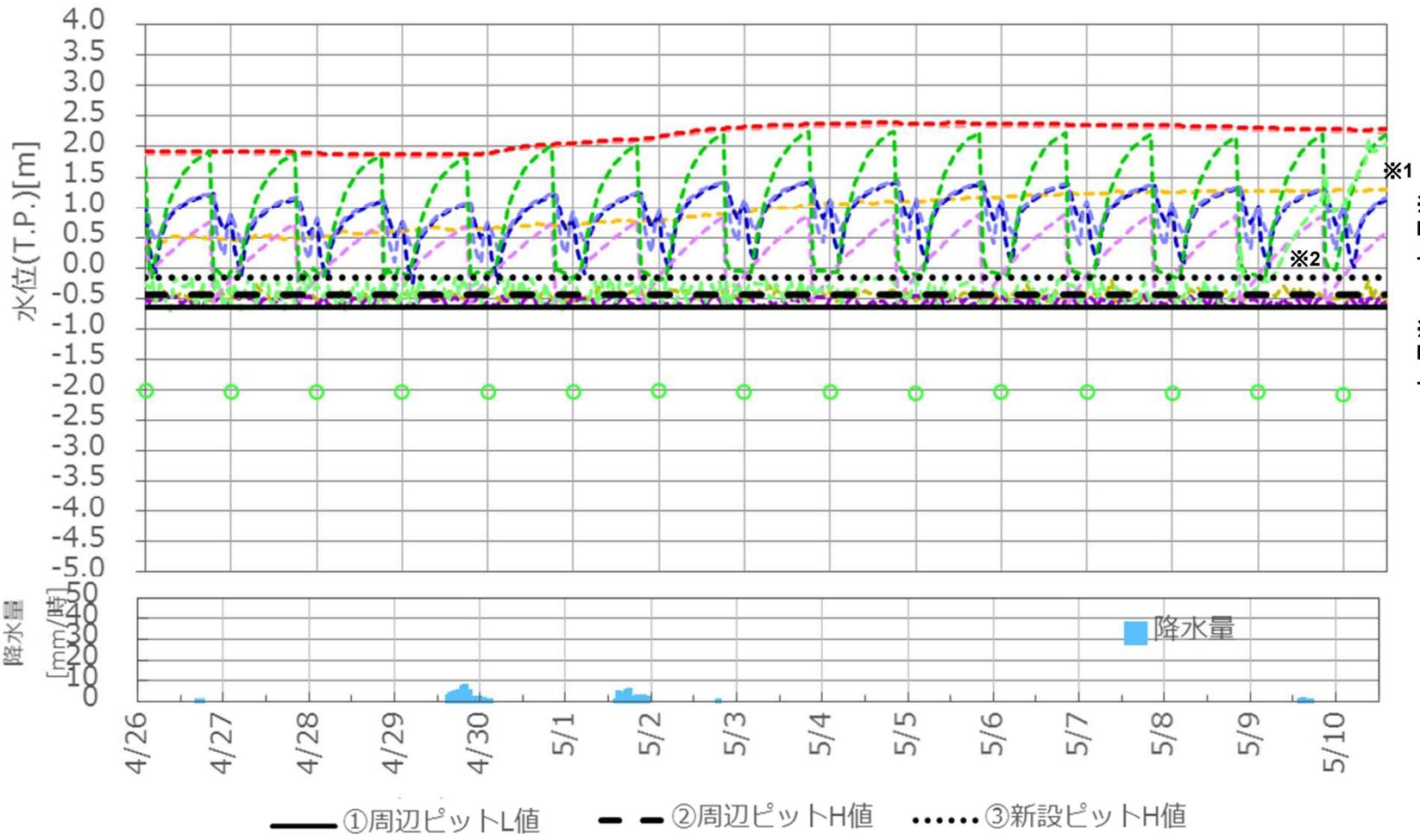
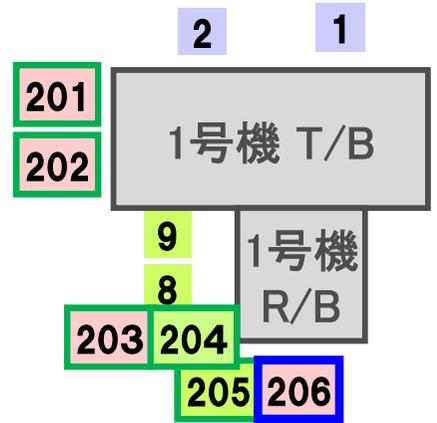
※1
No.9ピットは、水位計点検に伴い、水位計引き抜き/復旧(4/20)

※2
No.204ピットは、ピットのトリチウム濃度上昇のため、4月15日以降は短時間運転

※3
No.201ピットは、集水タンクのトリチウム濃度上昇のため、4/15~22に短時間運転
4/23以降は連続運転に戻したが、ポンプ流量の低下に伴い水位上昇

至近の水位変動(1号機)

	運転状況	備考		運転状況		
---	1	停止	---	203(N3)	連続運転	
---	2	停止	---	204(N4)	短時間運転	
---	8	短時間運転	---	205(N5)	短時間運転	
---	9	短時間運転	---	206(N6)	連続運転	※2
---	201(N1)	連続運転	※1	○	#1 R/B	
---	202(N2)	連続運転				

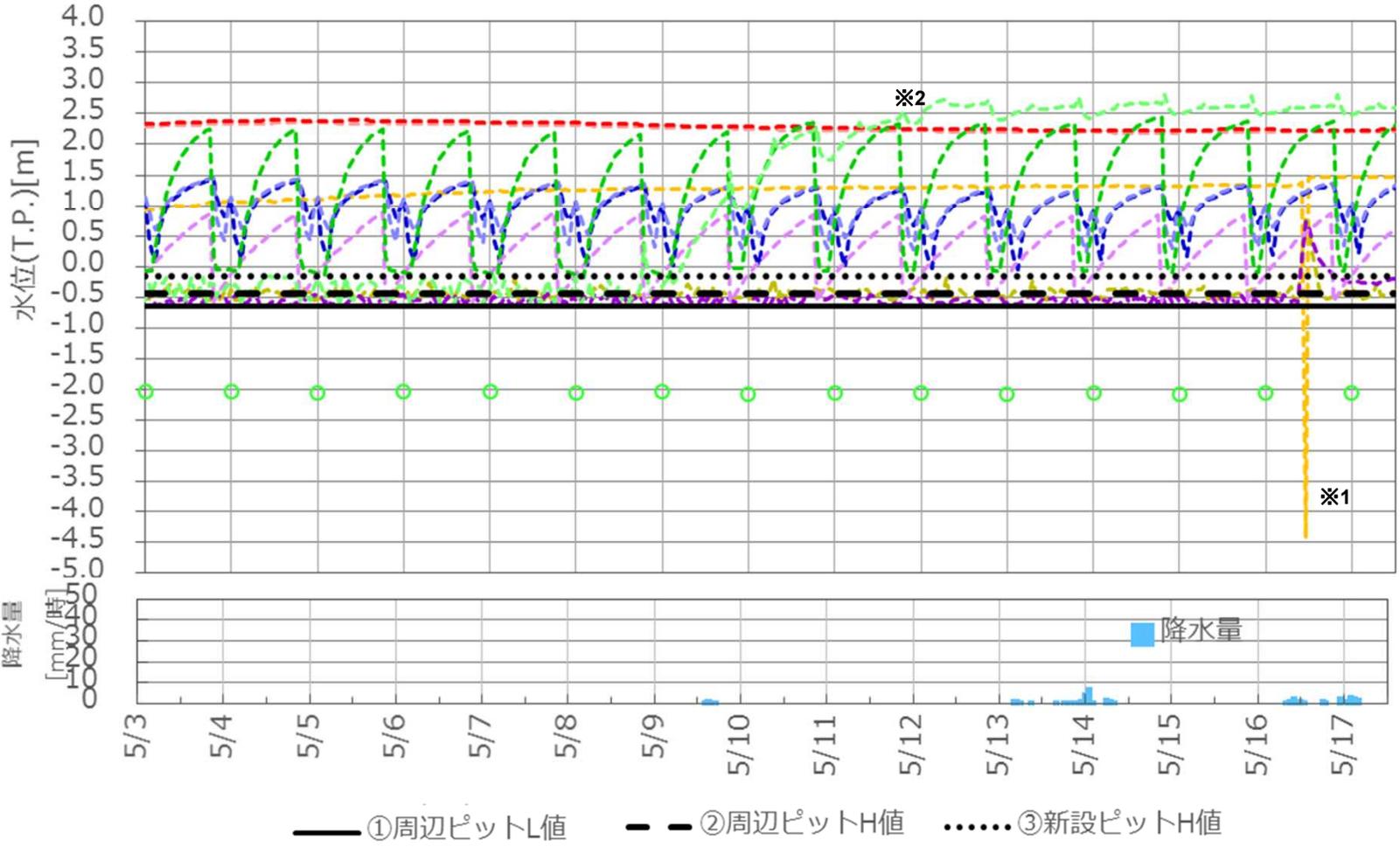
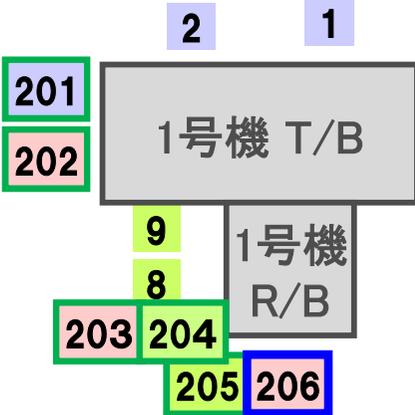


※1
No.201ピットは、ポンプ流量低下に伴い水位上昇(4/23~)

※2
No.206ピットは、ポンプ流量低下に伴い水位上昇(5/9~)

至近の水位変動(1号機)

	運転状況	備考		運転状況	
--- 1	停止		--- 203(N3)	連続運転	
--- 2	停止		--- 204(N4)	短時間運転	
--- 8	短時間運転		--- 205(N5)	短時間運転	
--- 9	短時間運転		--- 206(N6)	連続運転	※2
--- 201(N1)	連続運転	※1	○ #1 R/B		
--- 202(N2)	連続運転				

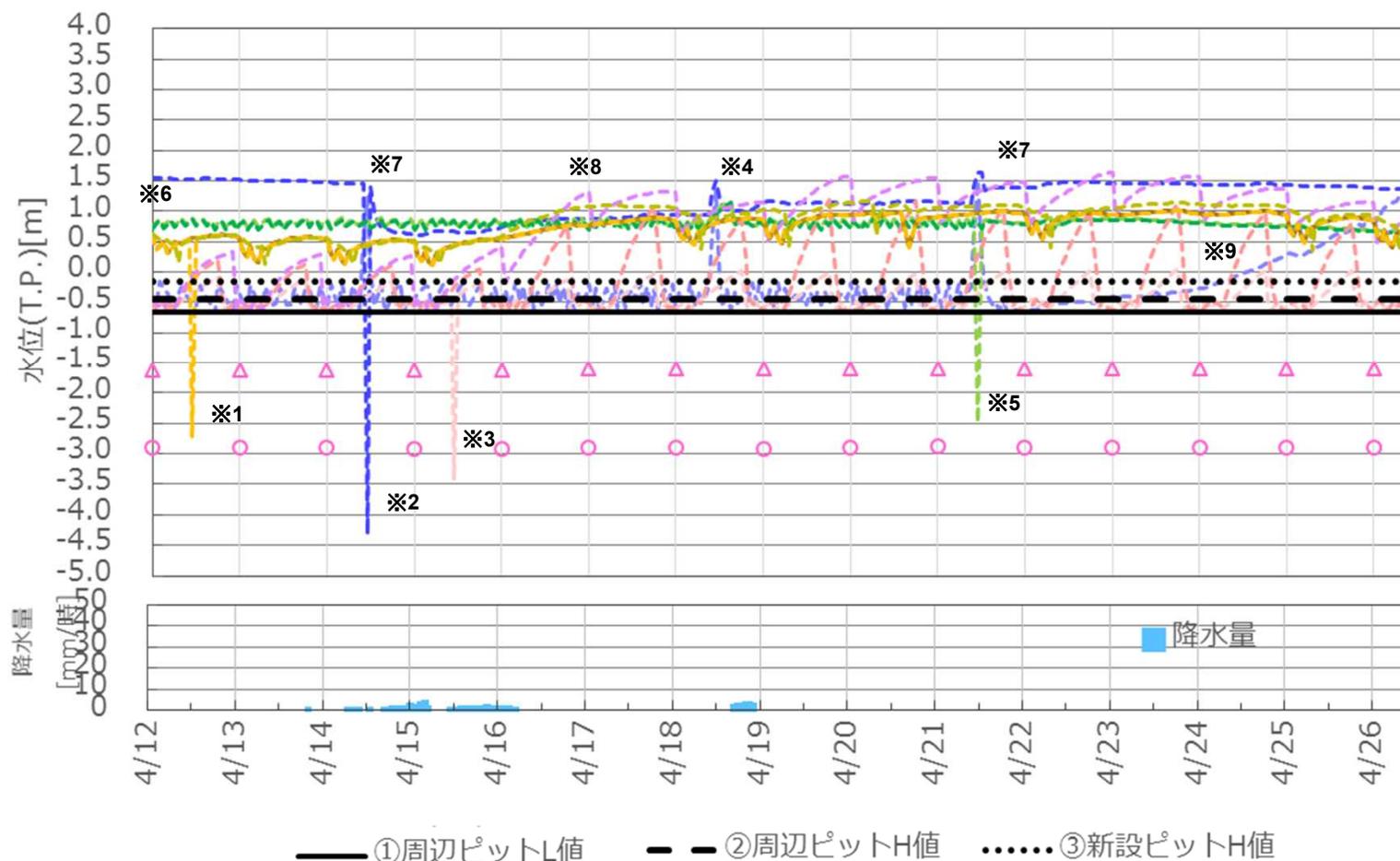
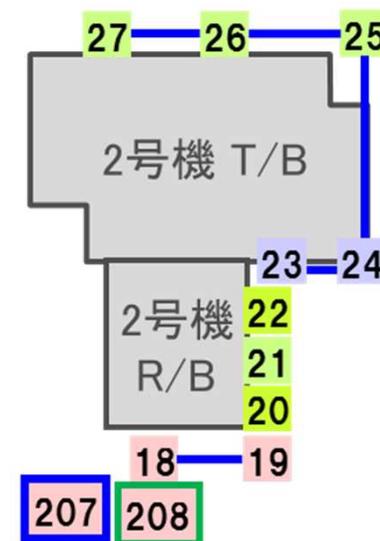


※1
No.201ピットは、ポンプ流量低下に伴い水位上昇(4/23~)
5/16~19にポンプ交換

※2
No.206ピットは、ポンプ流量の低下に伴い水位上昇(5/9~)

至近の水位変動(2号機)

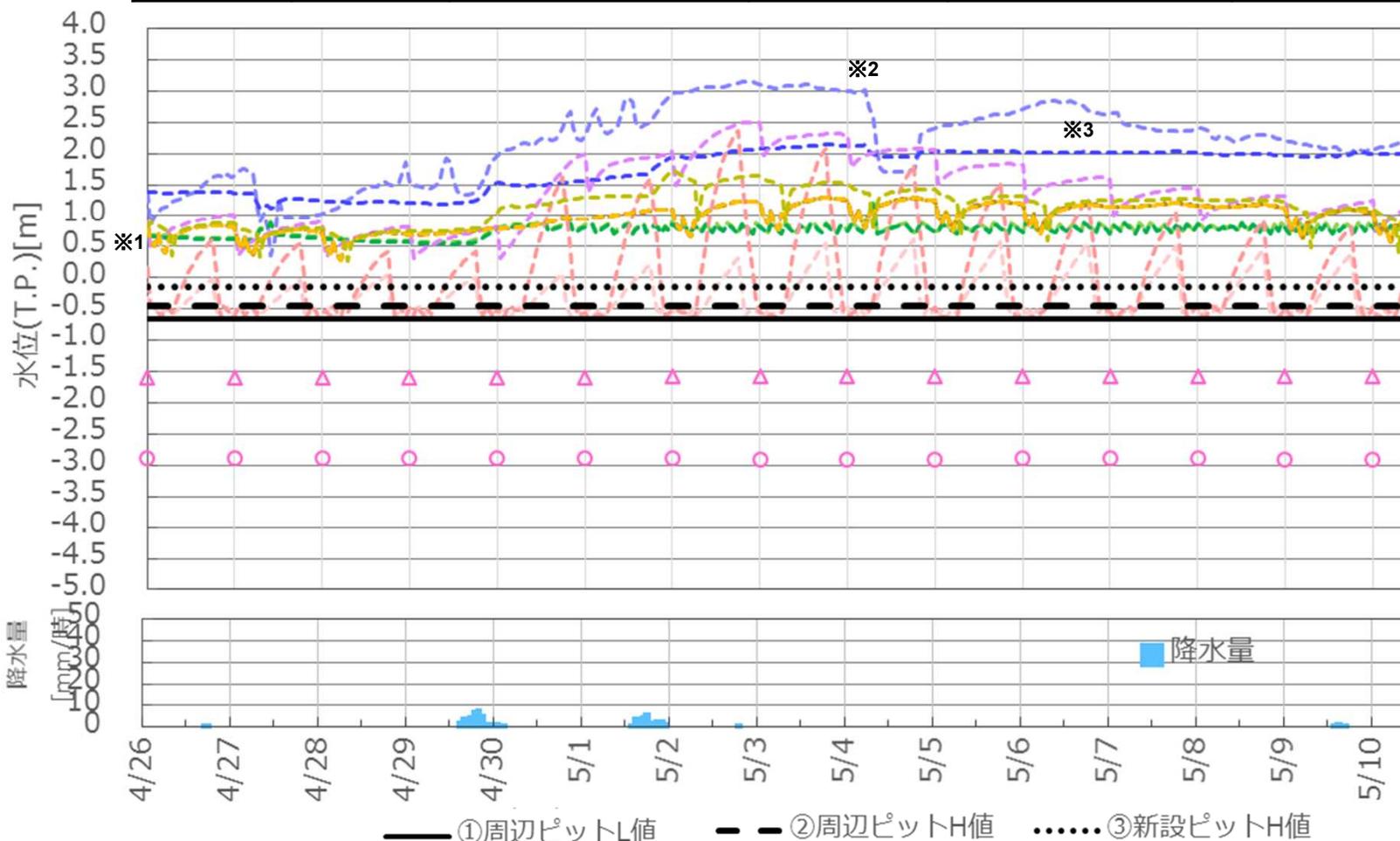
	運転状況	備考		運転状況	
--- 207(N7)	連続運転	※4, ※5, ※9	--- 22	短時間運転	※8
--- 208(N8)	連続運転	※2, ※4, ※5, ※7	--- 23	停止	※6
--- 18	連続運転	※4, ※5	--- 24	停止	※6
--- 19	連続運転		--- 25	短時間運転	※6
--- 20	短時間運転	※3	--- 26	短時間運転	※1, ※6
--- 21	短時間運転		--- 27	短時間運転	※6
△ #2 T/B			○ #2 R/B		



- ※1 サブドレン集水設備計装品点検
No.26水位計引き抜き/復旧(4/12)
- ※2 サブドレン集水設備計装品点検
No.208水位計引き抜き/復旧(4/14)
関連停止: No.207
- ※3 サブドレン集水設備計装品点検
No.20水位計引き抜き/復旧(4/15)
- ※4 No.18ピットのポンプ交換に伴い、
No.207, 208ピットは関連停止(4/18)
- ※5 No.18ピットのポンプ交換に伴い、
No.207, 208ピットは関連停止(4/21)
- ※6 No.23~27連結ピットは、No.23ピット
への油流入に伴い運転時間を制限して
いることにより水位上昇(3/21~)
- ※7 No.208は、4/11~14にポンプ交換
ピットへの流入量が多いため、
ポンプ交換後も水位上昇
- ※8 No.22は、ピットのトリチウム濃度が
増加したため、運転時間を短縮(4/16~)
- ※9 No.207は、ポンプ流量の低下
に伴い水位上昇(4/24~)

至近の水位変動(2号機)

	運転状況	備考		運転状況	
--- 207(N7)	連続運転	※2	--- 22	短時間運転	
--- 208(N8)	連続運転	※3	--- 23	停止	※1
--- 18	連続運転		--- 24	停止	※1
--- 19	連続運転		--- 25	短時間運転	※1
--- 20	短時間運転		--- 26	短時間運転	※1
--- 21	短時間運転		--- 27	短時間運転	※1
△ #2 T/B			○ #2 R/B		



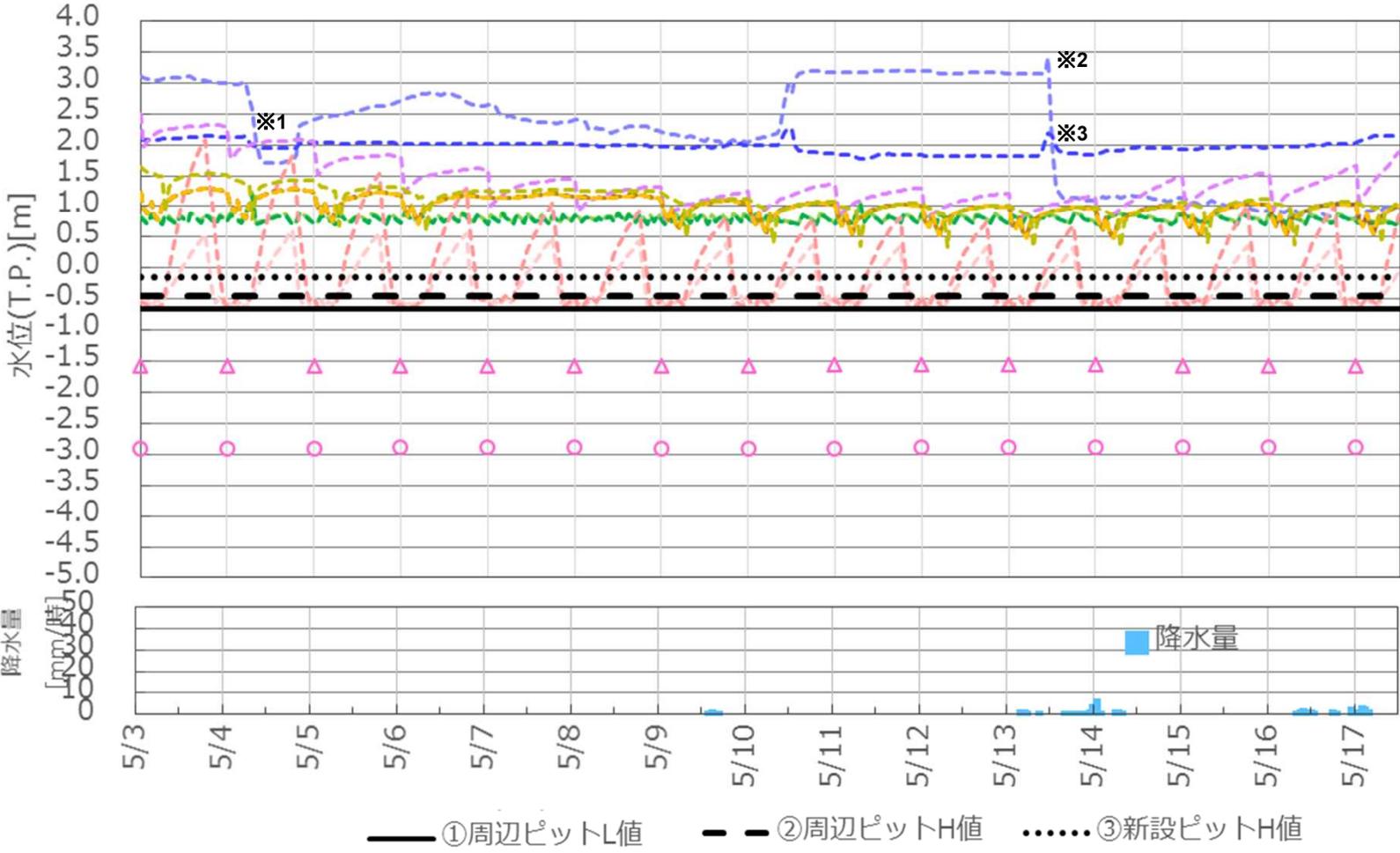
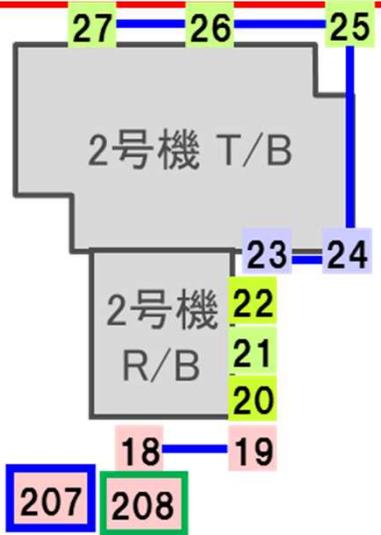
※1
No.23～27連結ピットは、No.23ピットへの油流入に伴い運転時間を制限していることにより水位上昇(3/21～)

※2
No.207は、ポンプ流量の低下に伴い水位上昇(4/24～)

※3
No.208は、ポンプ流量の低下に伴い水位上昇(4/14～)

至近の水位変動(2号機)

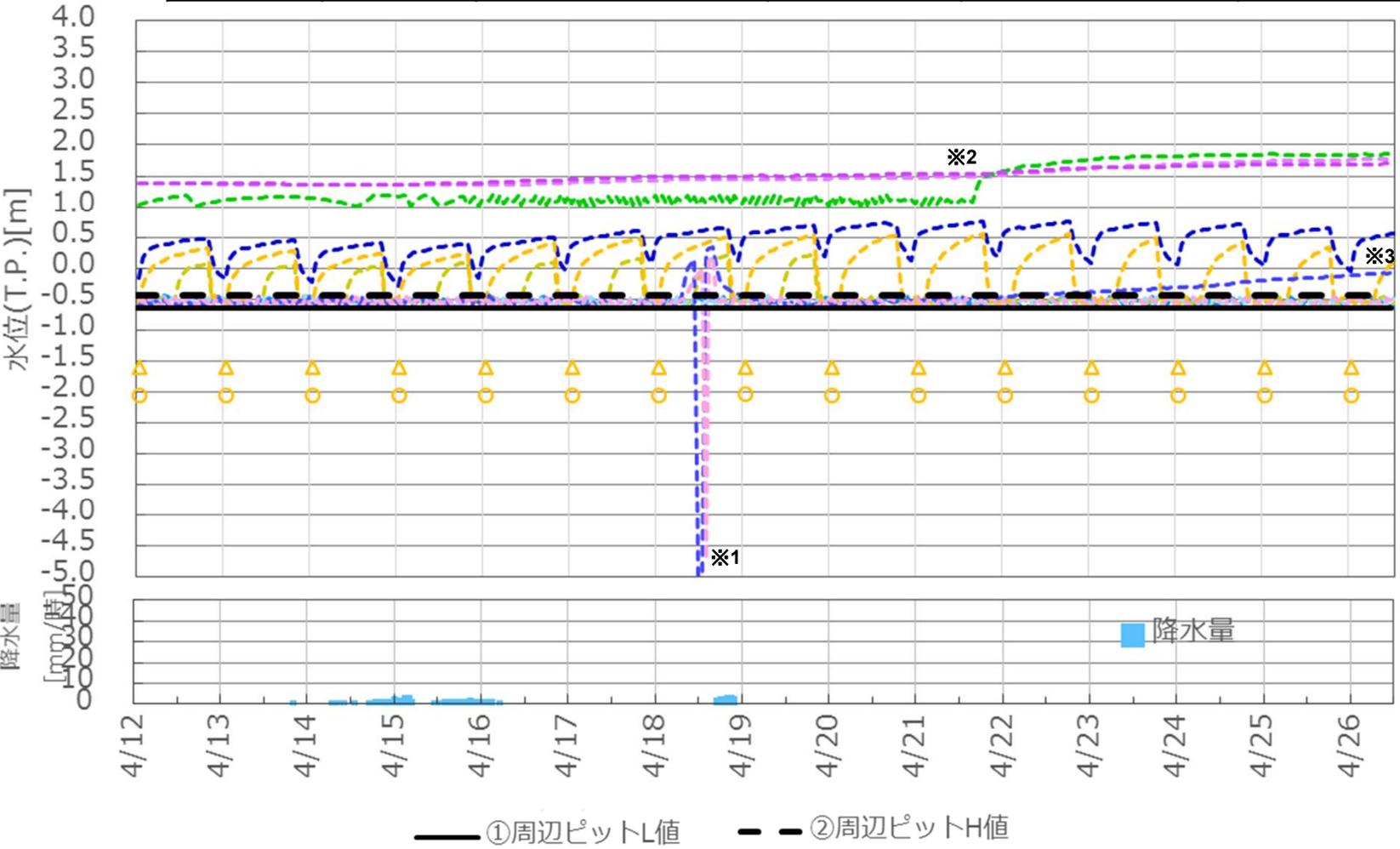
	運転状況	備考		運転状況	
--- 207(N7)	連続運転	※2	--- 22	短時間運転	
--- 208(N8)	連続運転	※3	--- 23	停止	※1
--- 18	連続運転		--- 24	停止	※1
--- 19	連続運転		--- 25	短時間運転	※1
--- 20	短時間運転		--- 26	短時間運転	※1
--- 21	短時間運転		--- 27	短時間運転	※1
△ #2 T/B			○ #2 R/B		



- ※1
No.23～27連結ピットは、No.23ピットへの油流入に伴い運転時間を制限していることにより水位上昇(3/21～)
- ※2
No.207は、ポンプ流量の低下に伴い水位上昇(4/24～)
このため、5/10～13にポンプ交換を実施したが、ポンプ流量の回復は小さく、水位が高い状態が継続
- ※3
No.208は、ポンプ流量の低下に伴い水位上昇(4/14～)

至近の水位変動(3号機)

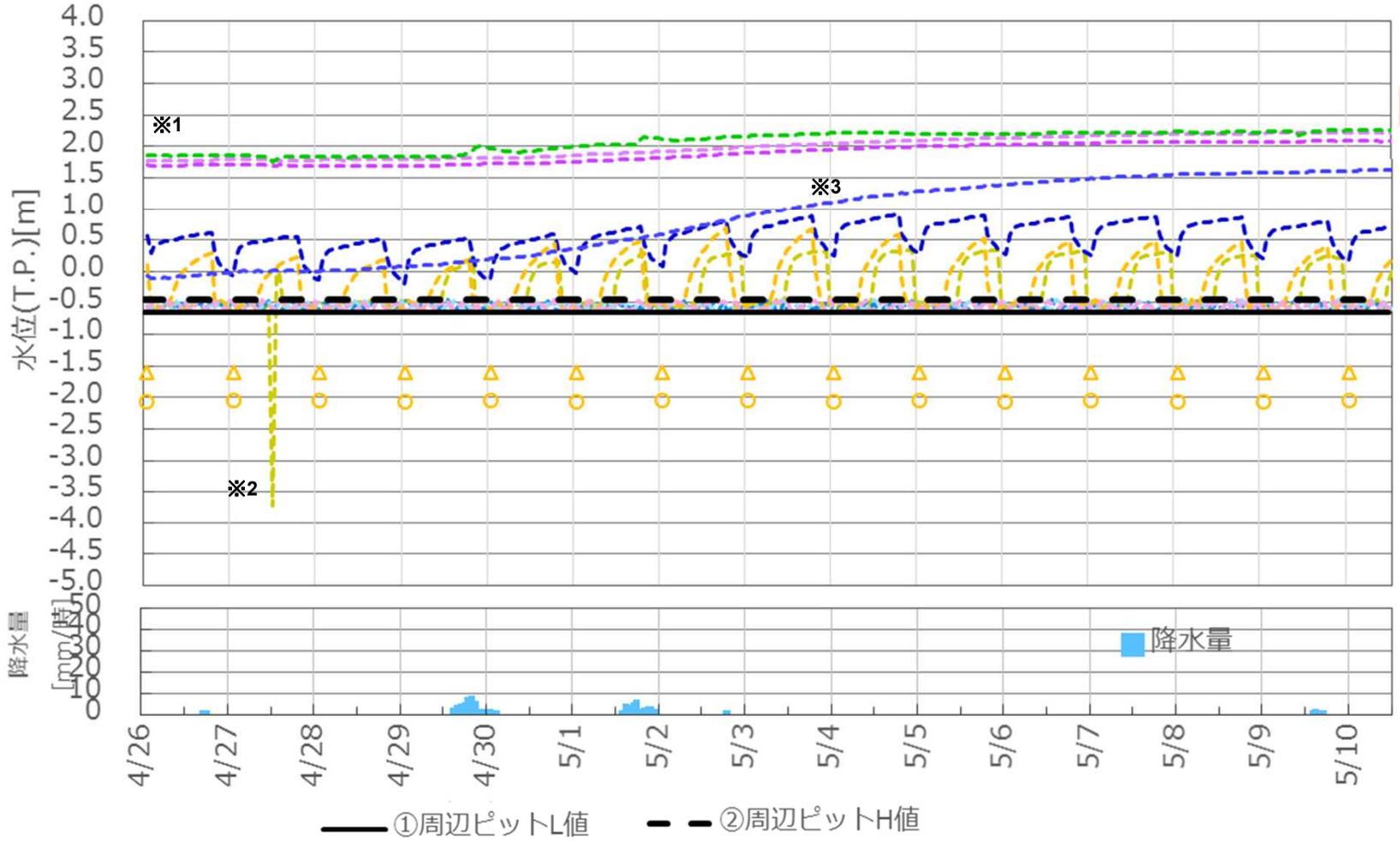
	運転状況	備考		運転状況	備考
---	30	連続運転	---	40	運転停止 ※2
---	31	連続運転	---	209(N9)	連続運転 ※1
---	32	連続運転	---	210(N10)	運転停止 ※2
---	33	短時間運転	---	211(N11)	運転停止 ※2
---	34	短時間運転	△	#3 T/B	
---	37	連続運転	※1、※3	○	#3 R/B



- ※1
No.37,209ピットは、水位計点検に伴い
水位計引き抜き/復旧(4/18)
- ※2
3号機起動変圧器周りの油漏洩発生
によりNo.4中継系統停止/復旧(4/21)
No.40,210,211ピットは継続して停止中
- ※3
No.37は、ポンプ流量の低下に伴い
水位上昇(4/21~)

至近の水位変動(3号機)

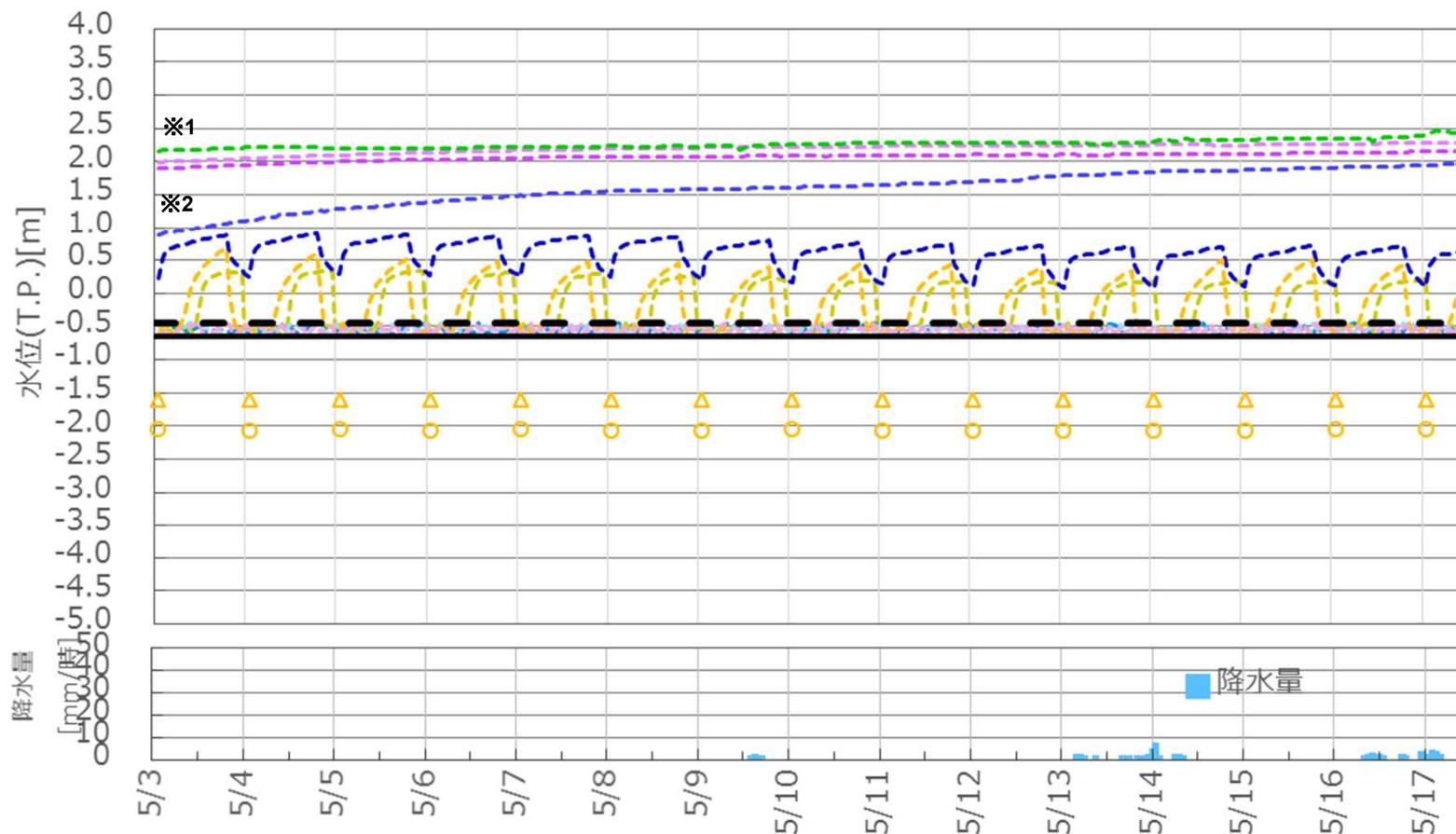
	運転状況	備考		運転状況	備考		
---	30	短時間運転	※2	---	40	運転停止	※1
---	31	連続運転		---	209(N9)	連続運転	※1
---	32	連続運転		---	210(N10)	運転停止	※1
---	33	短時間運転		---	211(N11)	運転停止	
---	34	短時間運転		△	#3 T/B		
---	37	連続運転	※3	○	#3 R/B		



- ※1
 ・3号機起動変圧器周りの油漏洩発生により
 No.4中継系統ピットの停止/復旧(4/21)
 ・No.40ピットへの油流入のため、
 No.40,210,211ピットは運転停止(4/21～)
- ※2
 制御盤の電源部品交換に伴う電源停止のため、
 No.5中継系統ピットの水位計が一時表示停止
 (4/27)
- ※3
 No.37ピットは、ポンプ流量低下に伴う水位
 上昇(4/21～)

至近の水位変動(3号機)

	運転状況	備考		運転状況	備考
---	30	短時間運転	---	40	運転停止 ※1
---	31	連続運転	---	209(N9)	連続運転 ※1
---	32	連続運転	---	210(N10)	運転停止 ※1
---	33	短時間運転	---	211(N11)	運転停止
---	34	短時間運転	△	#3 T/B	
---	37	連続運転	※2	○	#3 R/B



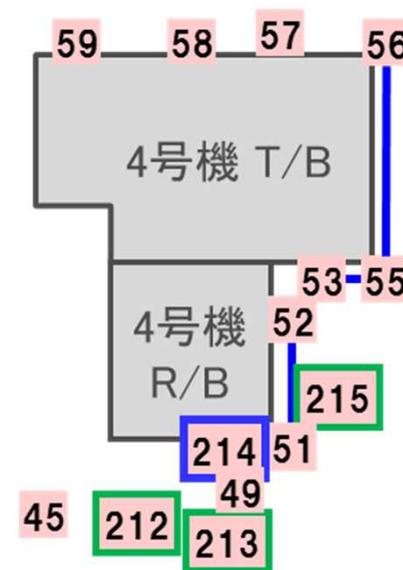
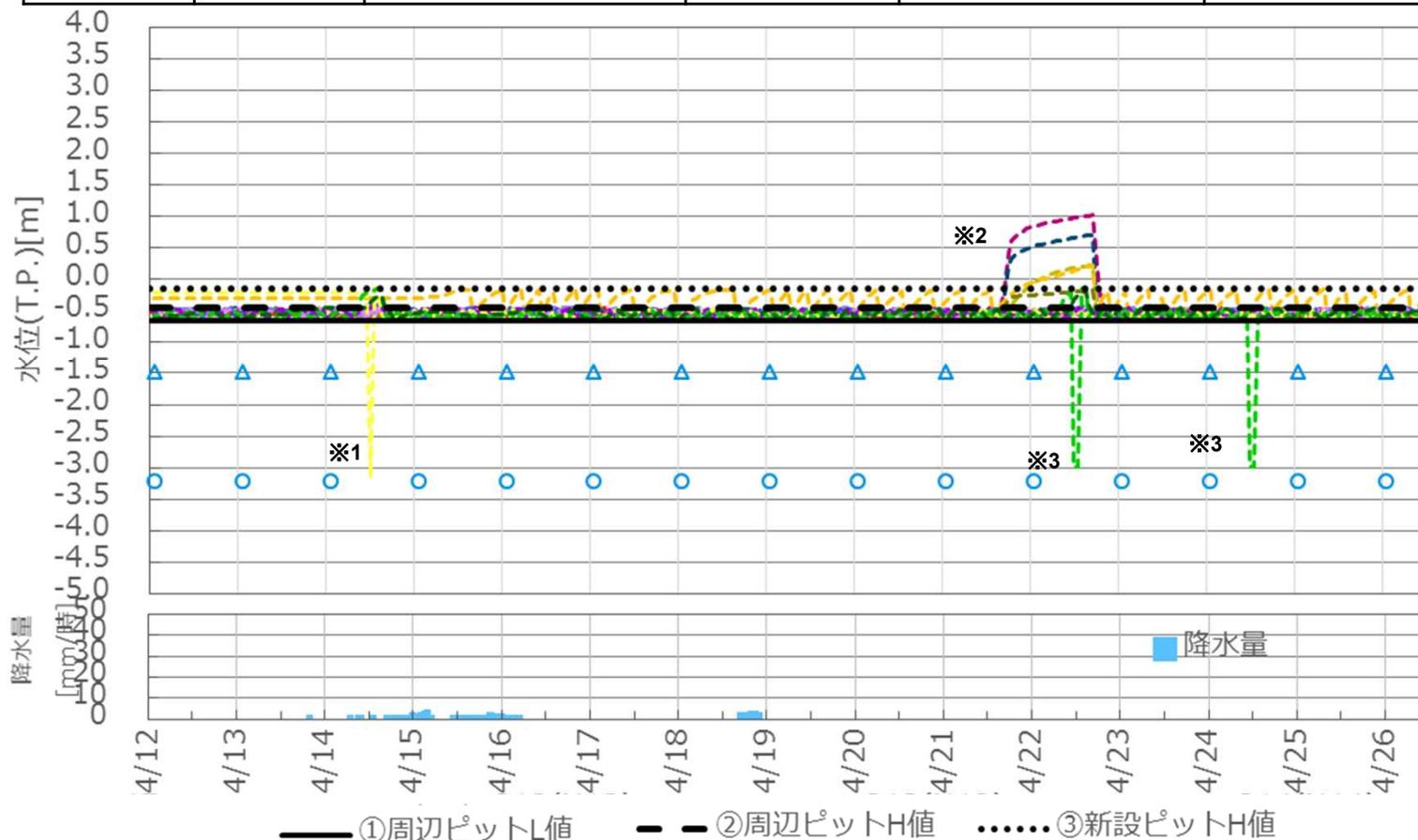
※1
No.40ピットへの油流入のため、
No.40,210,211ピットは運転停止(4/21～)

※2
No.37ピットは、ポンプ流量低下に伴い水位
上昇(4/21～)

—— ①周辺ピットL値 - - - ②周辺ピットH値

至近の水位変動(4号機)

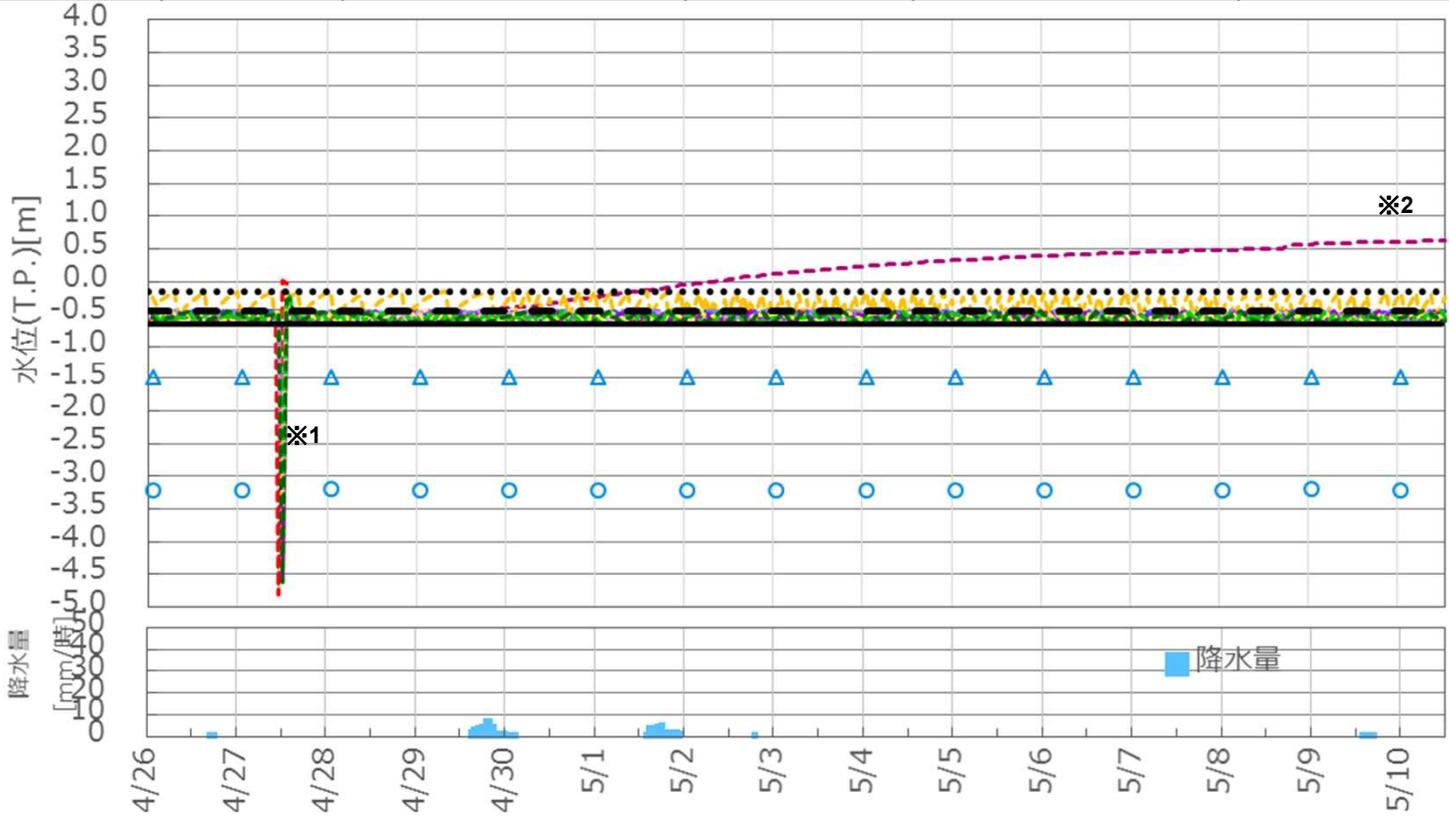
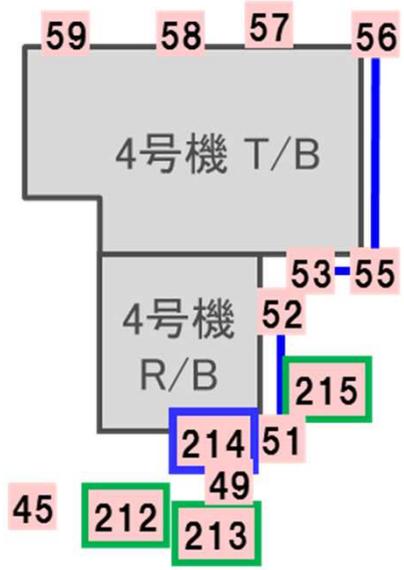
	運転状況	備考		運転状況	
--- 45	連続運転	※2	--- 57	連続運転	※1
--- 49	連続運転		--- 58	連続運転	※3
--- 51	連続運転	※2	--- 59	連続運転	
--- 52	連続運転		--- 212(N12)	連続運転	※2
--- 53	連続運転		--- 213(N13)	連続運転	※2
--- 55	連続運転		--- 214(N14)	連続運転	※2
--- 56	連続運転		--- 215(N15)	連続運転	
△ #4 T/B			○ #4 R/B		



- ※1 No.57ピットは、ポンプ交換に伴い停止 (4/11~14)
- ※2 3号機起動変圧器周りの油漏洩発生によりNo.4中継系統ピット停止/復旧 関連ピット: No.45,51,212,213,214 (4/21:停止、4/22:復旧)
- ※3 No.58ピットは、計装作業水位点検に伴い一時表示停止 (4/22、24)

至近の水位変動(4号機)

	運転状況	備考		運転状況	
--- 45	連続運転	※2	--- 57	連続運転	※1
--- 49	連続運転	※1	--- 58	連続運転	※1
--- 51	連続運転		--- 59	連続運転	※1
--- 52	連続運転	※1	--- 212(N12)	連続運転	
--- 53	連続運転	※1	--- 213(N13)	連続運転	
--- 55	連続運転	※1	--- 214(N14)	連続運転	
--- 56	連続運転	※1	--- 215(N15)	連続運転	※1
△ #4 T/B			○ #4 R/B		



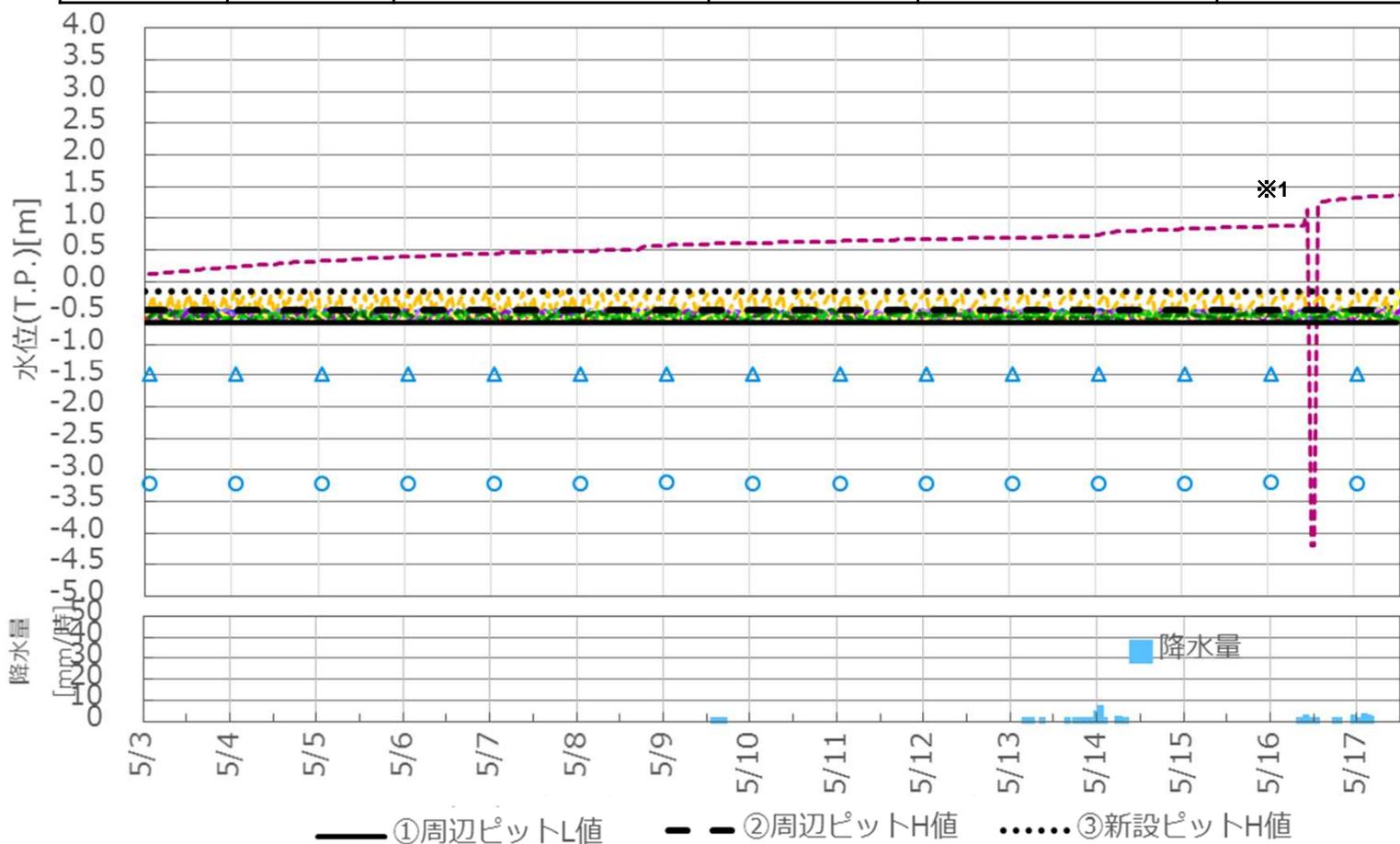
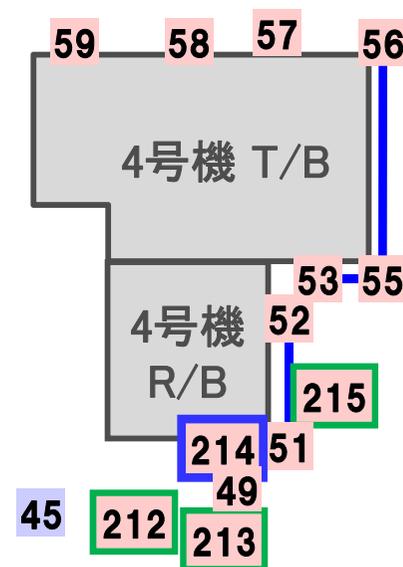
※1
制御盤の電源部品交換に伴う電源停止のため、No.5中継系統ピットの水位計が一時表示停止(4/27)

※2
No.45は、ポンプ流量低下に伴い水位上昇(4/29～)

—— ①周辺ピットL値 - - ②周辺ピットH値 ③新設ピットH値

至近の水位変動(4号機)

	運転状況	備考		運転状況	
--- 45	連続運転	※1	--- 57	連続運転	
--- 49	連続運転		--- 58	連続運転	
--- 51	連続運転		--- 59	連続運転	
--- 52	連続運転		--- 212(N12)	連続運転	
--- 53	連続運転		--- 213(N13)	連続運転	
--- 55	連続運転		--- 214(N14)	連続運転	
--- 56	連続運転		--- 215(N15)	連続運転	
▲ #4 T/B			○ #4 R/B		



※1
 No.45ピットはポンプ流量低下に伴い水位上昇
 (4/24~)
 5/16~19にポンプ交換のため停止

単位：m³

	サブドレン						
	1	2	3	4	5	1~4号 汲み上げ量	5・6号 汲み上げ量
4/12	39	51	54	90	67	301	20
4/13	39	51	54	90	65	299	49
4/14	38	48	59	87	63	295	82
4/15	35	43	63	90	72	303	125
4/16	28	43	72	96	88	327	122
4/17	37	44	73	99	99	352	111
4/18	52	45	59	100	95	351	122
4/19	56	47	81	104	101	389	164
4/20	60	47	79	105	112	403	420
4/21	49	48	73	69	108	347	565
4/22	60	49	72	36	113	330	313
4/23	52	67	68	99	109	395	170
4/24	52	66	68	93	102	381	140
4/25	56	65	62	92	96	371	144
平均						346	182

(くみ上げ量は0時から24時間)

単位：m³

	サブドレン						
	1	2	3	4	5	1～4号 汲み上げ量	5・6号 汲み上げ量
4/26	56	65	61	96	93	371	128
4/27	52	64	56	92	82	346	122
4/28	49	62	55	89	83	338	118
4/29	41	63	50	86	79	319	114
4/30	42	63	54	85	91	335	102
5/1	51	64	56	85	112	368	112
5/2	69	66	62	84	128	409	111
5/3	75	67	60	83	136	421	114
5/4	76	68	58	83	125	410	98
5/5	75	69	54	82	115	395	103
5/6	74	68	50	81	108	381	100
5/7	60	69	46	80	104	359	100
5/8	56	68	45	77	98	344	92
5/9	61	67	40	75	96	339	94
平均						367	108

(くみ上げ量は0時から24時間)

単位：m³

	サブドレン						
	1	2	3	4	5	1～4号 汲み上げ量	5・6号 汲み上げ量
5/3	75	67	60	83	136	421	114
5/4	76	68	58	83	125	410	98
5/5	75	69	54	82	115	395	103
5/6	74	68	50	81	108	381	100
5/7	60	69	46	80	104	359	100
5/8	56	68	45	77	98	344	92
5/9	61	67	40	75	96	339	94
5/10	59	64	42	74	92	331	85
5/11	58	63	39	73	91	324	82
5/12	56	63	36	72	88	315	93
5/13	55	61	32	72	85	305	105
5/14	56	59	36	67	90	308	106
5/15	56	58	34	67	99	314	103
5/16	56	56	35	55	95	297	98
平均						346	98

(くみ上げ量は0時から24時間)

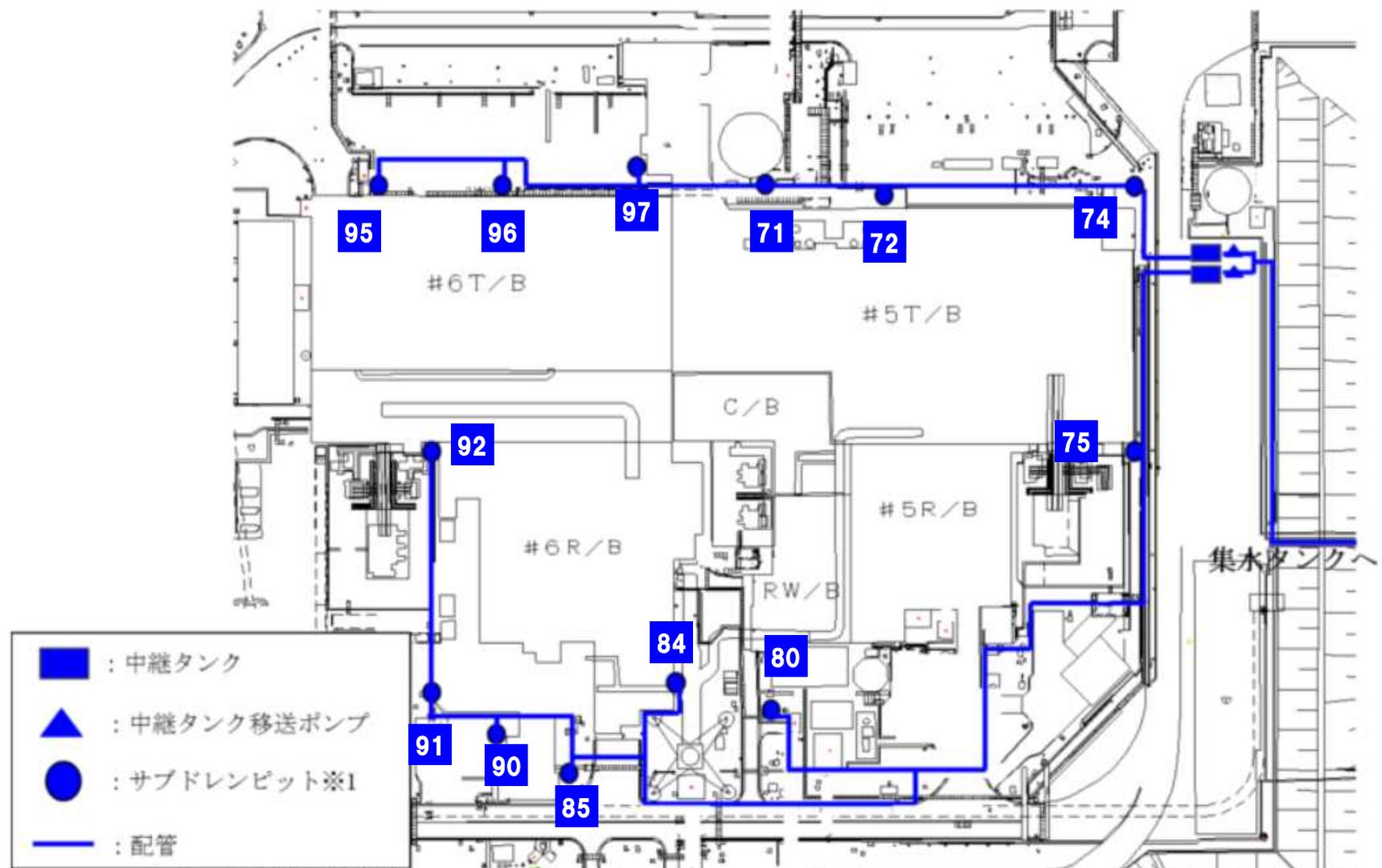
サブドレン水質一覧(2022.5.19現在)

単位 : Bq/L

	建屋	ピット	セシウム 134	セシウム 137	全β	トリチウム	採取日
既設ピット	1号機	1	8	310	10,000	210	2022.4.22
			7	240	6,100	190	2022.5.6
		2	3.7	9	24,000	110	2022.4.22
			5.5	7	23,000	150	2022.5.6
		8	4.5	14	20	8,700	2022.5.4
			4.5	24	41	17,000	2022.5.11
		9	3.9	24	24	5,400	2022.5.4
			4.6	11	20	4,100	2022.5.11
		2号機	18	5.1	33	40	130
	5.2			21	24	240	2022.5.11
	19		11	390	420	300	2022.5.4
			14	400	490	370	2022.5.11
	20		5.5	4.6	11	140	2022.5.2
			4.8	4.4	12.0	360	2022.5.16
	21		4.5	10	11	120	2022.5.2
			6.0	13	15	120	2022.5.16
	22		5.1	18	300	270	2022.5.9
			4.0	20	360	130	2022.5.16
	23		6.4	68	70	140	2022.5.9
		5.6	43	66	130	2022.5.16	
	24	5.8	68	98	140	2022.5.9	
		10	300	240	130	2022.5.16	
	3号機	25	37	1,600	2,400	4,000	2022.5.9
			37	1,400	2,500	5,900	2022.5.16
		26	25	900	2,400	560	2022.5.9
			24	880	2,300	1,200	2022.5.16
		27	130	4,900	13,000	1,300	2022.5.9
	160		5,700	15,000	2,100	2022.5.16	
3号機	30	9	330	4,100	2,700	2022.4.22	
		12	430	9,100	2,600	2022.5.6	
	31	3.9	9	430	1,200	2022.4.22	
		3.7	20	480	1,100	2022.5.6	
	32	3.9	3.4	11	2,400	2022.4.22	
		3.4	4.4	11.0	2,400	2022.5.6	
	33	3.9	5	11	11,000	2022.4.22	
		2.8	4.0	11.0	11,000	2022.5.6	
	34	4.5	7	11	3,100	2022.4.22	
4.7		7	18	6,100	2022.5.6		
4号機	37	3.5	3.4	11.0	100	2022.4.22	
		5.5	3.9	11.0	110	2022.5.6	
	21	370				2020.12.8	
5	140	190	240		2021.9.17		

※No.40の空欄(12/8分)は、油分混入による計測不可のため。
 ●赤字は検出限界値未満を表す
 ●ハッチングは最新値を示す。

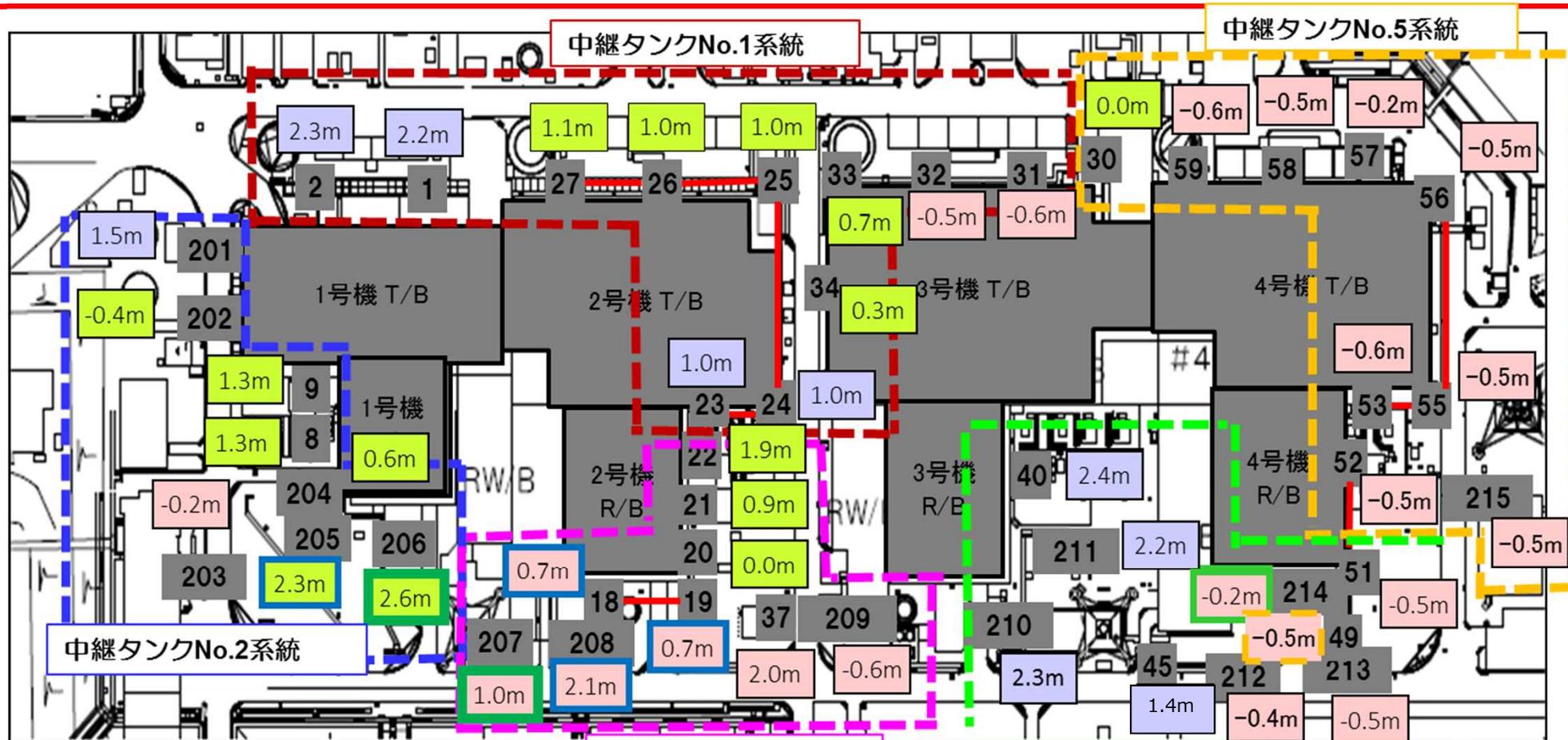
	建屋	ピット	セシウム 134	セシウム 137	全β	トリチウム	採取日
既設ピット	4号機	45	3.7	4.7	11	110	2020.3.17
			4.3	3.8	9.9	110	2021.9.24
		51	4.8	4.6	9.4	120	2020.12.8
			4.4	4.4	9.4	110	2021.9.17
		52	3.5	3.8	8.9	150	2020.3.18
			4.0	4.8	9.4	110	2021.9.17
		53	4.3	3.9	8.9	120	2020.3.18
			4.4	5.4	9.4	110	2021.9.17
		55	4.4	4.1	8.9	160	2020.3.18
			3.8	5.2	9.4	110	2021.9.17
		56	4.6	4.4	12.0	110	2022.4.11
			5.4	4.8	11	110	2022.5.11
		57	4.0	4.3	8.9	110	2020.3.18
			3.5	3.9	9.4	110	2021.9.17
58	4.1	5.3	410	140	2020.3.18		
	4.1	5.9	260	110	2021.9.17		
59	4.9	3.8	57	750	2020.3.18		
	3.0	3.9	32	310	2021.9.17		
新設ピット	1号機	201	4.6	4	11	890	2020.3.23
			4.7	4.3	10	4,000	2021.7.30
		202	4.7	6	11	170	2020.3.23
			3.9	4.6	10	200	2021.7.30
		203	2.7	5.1	10	260	2022.4.20
			3.8	3.4	10.0	340	2022.5.4
		204	3.0	5.3	10	5,000	2022.4.20
			2.4	3.8	10.0	7,500	2022.5.4
		205	5.0	5.6	10	22,000	2022.5.4
			3.7	5.0	11.0	26,000	2022.5.11
		206	4.5	4.6	10	420	2022.4.20
			3.7	4.4	10.0	280	2022.5.4
		207	4.3	7	27	1,000	2022.4.20
			4.4	5.4	10	120	2022.5.4
208	3.0	15	40	920	2022.5.4		
	4.8	7	28	1,400	2022.5.11		
3号機	209	3.9	5.4	12.0	110	2022.4.11	
		3.3	4.8	11	110	2022.5.11	
	210	5.0	4.3	8.9	130	2021.7.9	
		4.4	4.8	11	110	2021.7.16	
211	4.4	4.9	8.9	130	2021.7.9		
	3.2	3.9	11	120	2021.7.16		
4号機	212	4.3	4.4	9.4	120	2020.12.8	
		4.5	5.4	9.4	110	2021.9.17	
	213	5.5	4.1	9.4	120	2020.12.8	
		3.8	4.3	9.4	110	2021.9.17	
	214	3.9	21	21	110	2022.4.11	
		5.0	18	15	110	2022.5.11	
	215	3.7	3.9	8.9	110	2020.3.27	
既設ピット	4号機	49	3.9	4.9	11.0	110	2022.5.9
		3.5	4.7	12	130	2022.5.16	



※1揚水ポンプと水位計は、サブドレンピット内部に設置されている。(揚水ポンプ：各ピットに1台ずつ、計13台、水位計：各ピットに1台ずつ、計13台)

図-9 サブドレン集水設備系統図(5・6号機)

【参考3】サブドレン水位の状況(2022.5.17.12時時点)

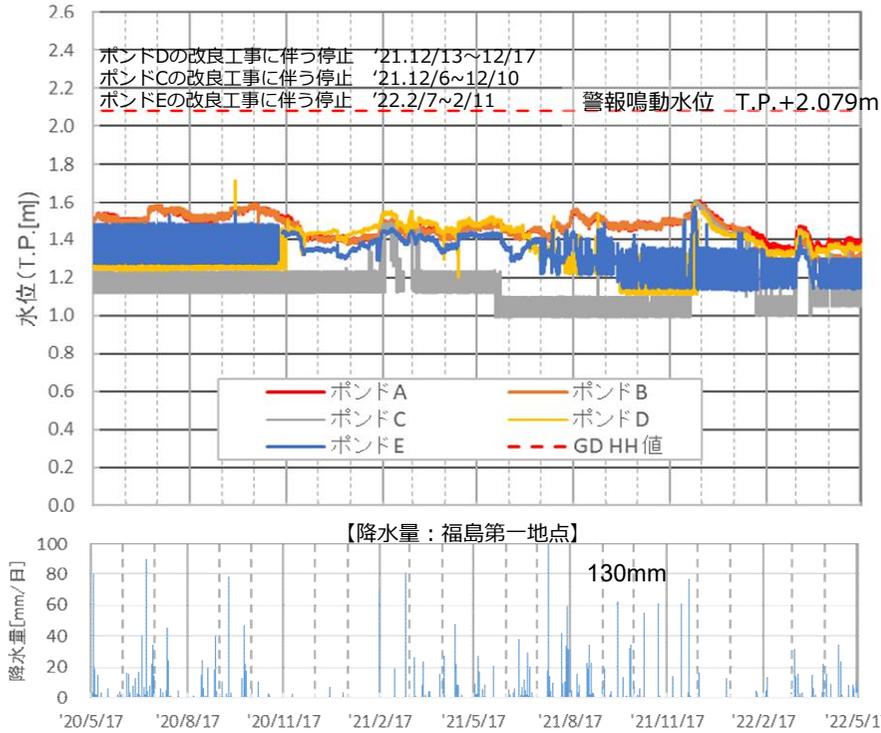


水位の凡例

- : 連続稼働中 (大口徑ピットの設定水位-0.65~-0.45m)
(23基/46基) [うち、設定水位より高めのピットは朱書き (0基)]
- : 短時間運転 (15基/46基)
- : 停止中 (8基/46基)
- : 未拡張用水位設定中。緑囲み(3基/46基)
- : 汲み上げ抑制・トリチウム濃度調査のため、高めの水位設定。青囲み(4基/46基)

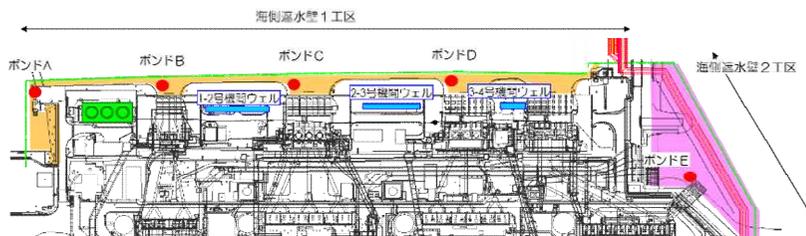
- 保全計画予定 (5月中旬まで)
- 5/10~ 5/13 : No.207揚水ポンプ交換
- 5/16~ 5/19 : No.45揚水ポンプ交換
- 5/16~ 5/19 : No.201揚水ポンプ交換
- 5/23~ 5/26 : No.33揚水ポンプ交換
- 5/23~ 5/27 : No.37揚水ポンプ交換

【地下水ドレンpond水位】



※水位計点検時の水位データは除く。

【配置図】



■ 地下水ドレン集水タンク及びT/B移送量（左表）、 ウェルポイントT/B移送量（右表）[m³/日]

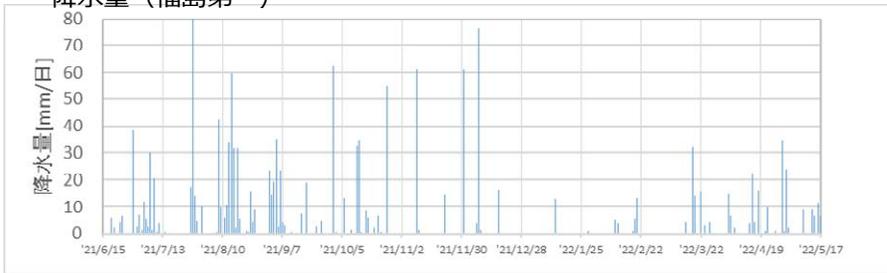
前日0:00より24時間

地下水ドレン 移送先	中継タンクA		中継タンクB		中継タンクC		集水タンク移送量合計	T/B移送量合計	移送量合計*	ウェルポイント			
	集水タンク	T/B	集水タンク	T/B	集水タンク	T/B				#1-2間	#2-3間	#3-4間	合計*
4/12	0	0	11	0	34	0	45	0	45	8	0	0	8
4/13	0	0	11	0	36	0	47	0	47	0	0	0	0
4/14	0	0	14	0	59	0	73	0	73	7	0	0	7
4/15	0	0	18	0	126	0	144	0	144	7	0	0	7
4/16	0	0	18	0	124	0	142	0	142	13	0	0	13
4/17	0	0	19	0	123	0	142	0	142	7	0	0	7
4/18	0	0	18	0	110	0	128	0	128	7	0	0	7
4/19	0	0	18	0	122	0	140	0	140	7	0	0	7
4/20	0	0	23	0	96	0	119	0	119	7	0	0	7
4/21	0	0	30	0	68	0	98	0	98	13	0	0	13
4/22	0	0	30	0	104	0	134	0	134	13	0	0	13
4/23	0	0	29	0	74	0	103	0	103	7	0	0	7
4/24	0	0	30	0	64	0	94	0	94	7	0	0	7
4/25	0	0	28	0	42	0	70	0	70	13	0	0	13
4/26	0	0	30	0	49	0	79	0	79	7	0	0	7
4/27	0	0	34	0	35	0	69	0	69	7	0	0	7
4/28	0	0	32	0	34	0	66	0	66	13	0	0	13
4/29	0	0	33	0	52	0	85	0	85	7	0	0	7
4/30	0	0	43	0	115	0	158	0	158	7	0	0	7
5/1	0	0	41	0	97	0	138	0	138	6	0	0	6
5/2	0	0	54	0	113	0	167	0	167	0	0	0	0
5/3	0	0	47	0	94	0	141	0	141	7	0	0	7
5/4	0	0	43	0	73	0	116	0	116	0	0	0	0
5/5	0	0	39	0	63	0	102	0	102	7	0	0	7
5/6	0	0	39	0	57	0	96	0	96	7	0	0	7
5/7	0	0	36	0	51	0	87	0	87	7	0	0	7
5/8	0	0	36	0	50	0	86	0	86	6	0	0	6
5/9	0	0	38	0	51	0	89	0	89	13	0	0	13
5/10	0	0	36	0	49	0	85	0	85	13	0	0	13
5/11	0	0	36	0	44	0	80	0	80	7	0	0	7
5/12	0	0	36	0	38	0	74	0	74	7	0	0	7
5/13	0	0	36	0	44	0	80	0	80	6	0	0	6
5/14	0	0	42	0	57	0	99	0	99	13	0	0	13
5/15	0	0	39	0	50	0	89	0	89	13	0	0	13
5/16	0	0	39	0	54	0	93	0	93	13	0	0	13
5/17	0	0	51	0	64	0	115	0	115	7	0	0	7
平均	0	0	32	0	70	0	102	0	102	8	0	0	8

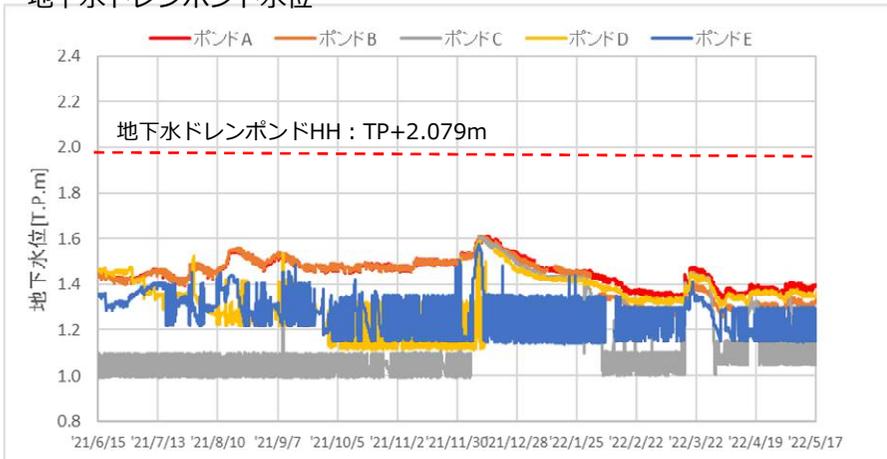
※合計値は小数点第一位のデータを合計しているため、個々のデータを合計した数値と合計値に差異がある場合がある。

地下水ドレン稼働状況および水位変化状況

降水量（福島第一）

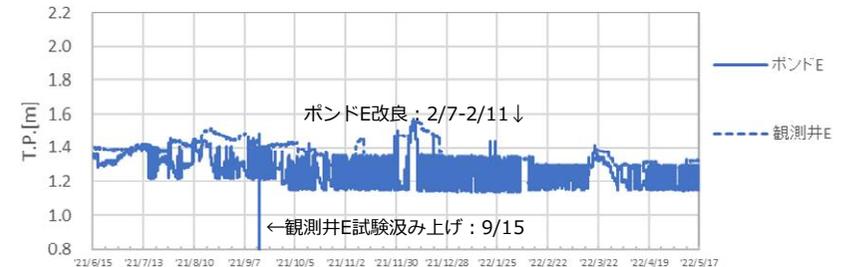
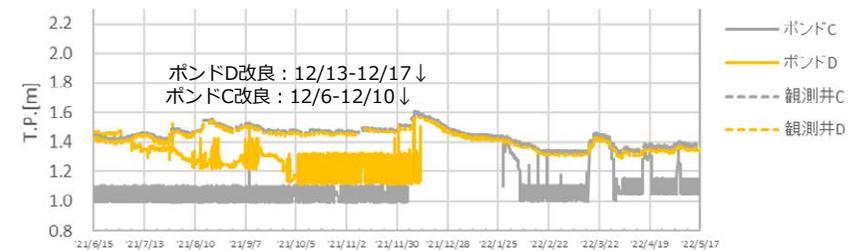
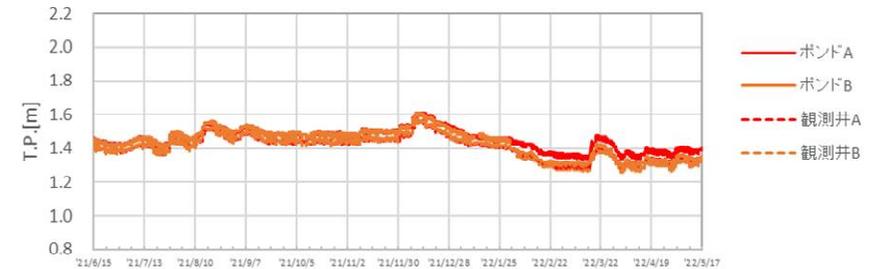
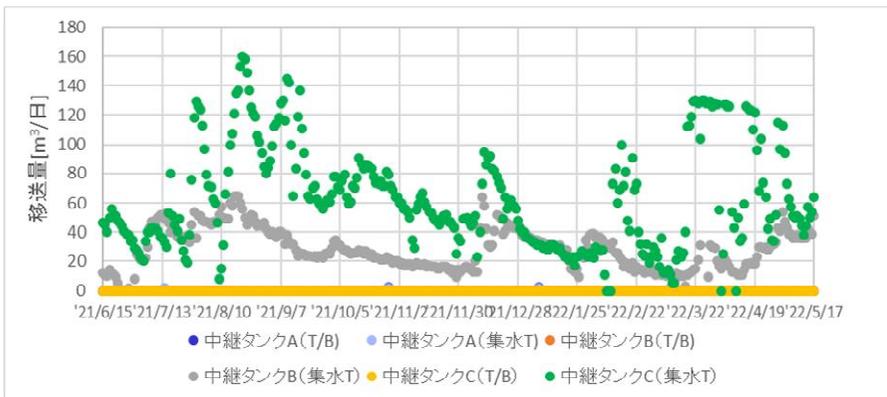


地下水ドレンポンド水位



※記載グラフについて、水位計点検時の水位データは除く。

地下水ドレン移送量



- ▶ 通常時はボンドC～Dを稼働し、ボンドCの設定水位を一番低くして、H3の拡散抑制を継続。
- ▶ 集水タンクのH-3,Sr濃度上昇抑制のため、サブドレンの稼働状況を踏まえて、各ボンドの設定水位の変更及び流量調整等を都度、実施。
- ▶ また、観測井水位と降雨予報も踏まえ、適宜、ボンドの稼働や観測井からの揚水を実施
- ▶ 12/6-12/10にボンドC、12/13-12/17にボンドDの改良工事を実施
- ▶ '22/2/14にボンドD、EのH値を変更（-50mm）
- ▶ '22/2/7～2/11にボンドEの改良工事を実施
- ▶ '22/3/31にボンドCのH・L値を変更（+50mm）

▶ 現時点における設定水位及び稼働状況

	H値	L値
ボンドA	T.P.1200mm	～ 1000mm
ボンドB	T.P.1200mm	～ 1000mm
ボンドC	T.P.1150mm	～ 1050mm
ボンドD	T.P.1250mm	～ 1100mm
ボンドE	T.P.1300mm	～ 1150mm

[稼働状況]

観測井の水位変動状況等に応じて稼働
 観測井の水位変動状況等に応じて稼働
 稼働中（流量調整を適宜実施）
 稼働中（流量調整を適宜実施）
 稼働中（流量調整を適宜実施）

地下水ドレン中継タンクの水質

◆ 中継タンク

- セシウム137 ; 中継タンクBは、5Bq/L程度、あるいは検出限界値 (ND) で推移している。
中継タンクCは、横ばいで20~60Bq/L程度で推移。
- 全β ; 中継タンクBは、1,000~2,000Bq/L程度で推移。
中継タンクCは、200~500Bq/L程度で推移。
- トリチウム ; 中継タンクB、Cは、500Bq/L以下で推移。

(記載データ採取日)

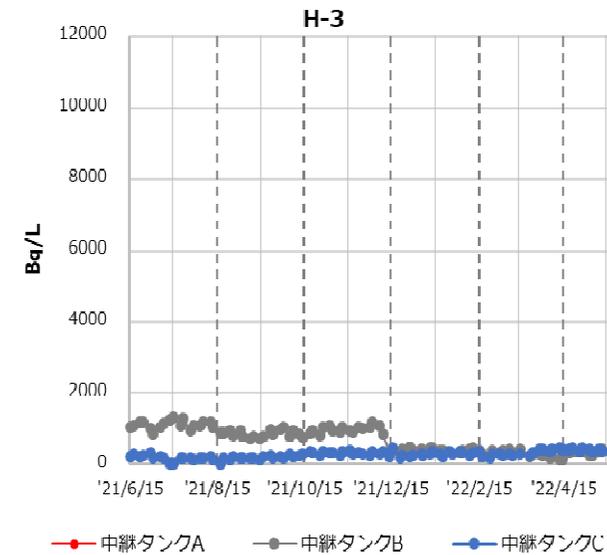
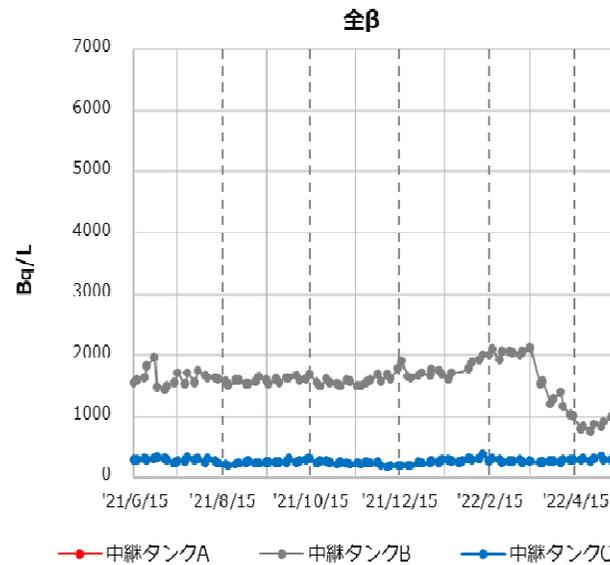
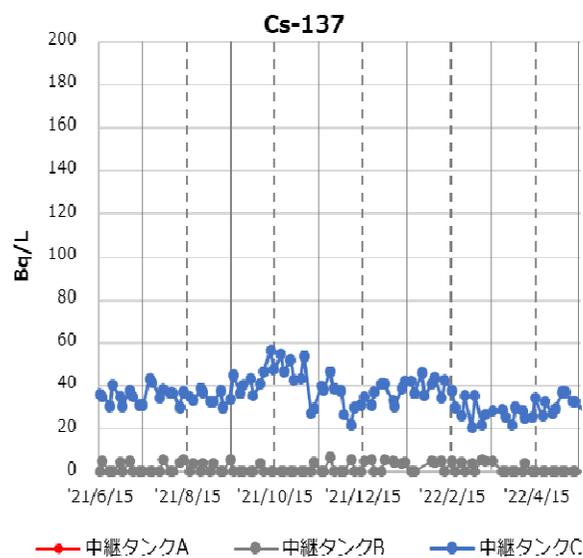
中継タンクA ; 2017/12/8※

中継タンクB, C ; 2022/5/12

(単位) Bq/L

中継タンク	セシウム137	全β	トリチウム
A	<4.4	3,600	1,800
B	<5.2	1,100	410
C	33	350	370

※ ポンドA, B非稼働のため12/8以降サンプリング休止



<参考> 地下水ドレン汲み上げ水の水質 (ポンド別)

◆ ポンド

- セシウム137 ; ポンドEは、50Bq/L以下程度で推移。
- 全β ; ポンドAは、5,000Bq/L程度で推移。
 ポンドBは、約10,000Bq/Lと過去最大値 (9,700Bq/L、2015.10.19)と同程度まで上昇したが、その後は低下傾向で現状は3,000Bq/L程度となっている。
 また、ポンドC、Dは1,000Bq/L程度で推移。
- H-3 ; ポンドAは、500Bq/L程度から1,000Bq/L程度に上昇後、横ばい。
 ポンドBは、2,000~4,000Bq/L程度で推移している。
 ポンドC,Eは、500Bq/L程度以下で推移している。
 ポンドDは、1,000Bq/L以下まで低下。

採取日 2022/5/10

(単位) Bq/L

ポンド	セシウム137	全β	トリチウム
A	<4.4	5,200	1,000
B	<5.3	2,700	2,900
C	<4.4	730	<120
D	<5.6	1,300	640
E	39	350	380

